

スピーカー:

「学び・教育と社会保障・税の相互影響に関する研究」プログラム

東京財団政策研究所 研究主幹 土居 丈朗



こども・子育て政策の核心に迫る：第3回

「児童手当はどう拡充されるのか」



東京財団政策研究所

THE TOKYO FOUNDATION FOR POLICY RESEARCH

# こども未来戦略

(2023年12月22日閣議決定)

## 目次

- I. こども・子育て政策の基本的考え方 ..... 1
- II. こども・子育て政策の強化：3つの基本理念 ..... 4
  - 1. こども・子育て政策の課題 ..... 4
    - (1) 若い世代が結婚・子育ての将来展望を描けない ..... 4
    - (2) 子育てしづらい社会環境や子育てと両立しにくい職場環境がある ..... 5
    - (3) 子育ての経済的・精神的負担感や子育て世帯の不公平感が存在する ..... 6
  - 2. 3つの基本理念 ..... 8
    - (1) 若い世代の所得を増やす ..... 8
    - (2) 社会全体の構造・意識を変える ..... 9
    - (3) 全てのこども・子育て世帯を切れ目なく支援する ..... 10
- III. 「加速化プラン」～今後3年間の集中的な取組～ ..... 13
  - III-1. 「加速化プラン」において実施する具体的な施策 ..... 14
    - 1. ライフステージを通じた子育てに係る経済的支援の強化や若い世代の所得向上に向けた取組 ..... 14
    - 2. 全てのこども・子育て世帯を対象とする支援の拡充 ..... 18
    - 3. 共働き・共育の推進 ..... 24
    - 4. こども・子育てにやさしい社会づくりのための意識改革 ..... 28
  - III-2. 「加速化プラン」を支える安定的な財源の確保 ..... 30
  - III-3. こども・子育て予算倍増に向けた大枠 ..... 33
- IV. こども・子育て政策が目指す将来像とPDCAの推進 ..... 34
  - 1. こどもを生み、育てることを経済的理由であきらめない ..... 34
  - 2. 身近な場所でサポートを受けながらこどもを育てられる ..... 34
  - 3. どのような状況でもこどもが健やかに育つという安心感を持てる ..... 35
  - 4. こどもを育てながら人生の幅を狭めず、夢を追いかける ..... 35
- おわりに ..... 36

## 「こども未来戦略」

～ 次元の異なる少子化対策の実現に向けて ～

令和5年12月22日

※「加速化プラン」:「こども・子育て支援加速化プラン」のこと。「こども未来戦略方針」(2023年6月13日閣議決定)で示された



# 令和5年度 こども家庭庁関連予算のポイント

## こどもの視点に立った司令塔機能の発揮、こども基本法の着実な施行

当初予算：4億円

- こども大綱の策定・推進
- こども基本法・児童の権利に関する条約の普及啓発
- こどもの意見聴取と政策への反映
- こども政策に関するデータ・統計とEBPMの充実

## 全てのこどもに、健やかで安全・安心に成長できる環境を提供する

当初予算：3兆4,165億円

### 【総合的な子育て支援】

- 児童手当 <1兆2,199億円>
- 子どものための教育・保育給付等 <1兆5,966億円>
  - ・ 保育士等の処遇改善や保育所等の受け皿整備に伴う利用児童数増
  - ・ チーム保育推進加算の充実
- 子育てのための施設等利用給付交付金 <1,042億円>
- 地域子ども・子育て支援事業 <2,019億円>
  - ・ 放課後児童クラブの処遇改善や受け皿整備に伴う登録児童数増
- 仕事・子育て両立支援事業(企業主導型保育等) <2,090億円>
- 保育対策事業費補助金 <457億円>
  - ・ スポット支援員配置の創設、未就園児の預かりモデル事業 等

### 【こどもの安全・安心】

- 学校・保育所の災害給付 <20億円> 等

## 結婚・妊娠・出産・子育てに夢や希望を感じられる社会の実現、少子化の克服

当初予算：5,854億円

### 【妊娠期から子育て期の包括的な切れ目のない支援】

- 出産・子育て応援交付金 <370億円>
- 母子保健衛生費補助金 <122億円>
  - ・ 産後ケア事業の利用料減免導入
  - ・ 低所得妊婦への初回産科受診料支援

### 【高等教育の無償化】

- 大学等就学支援費 <5,311億円> 等

## 成育環境にかかわらず誰一人取り残すことなく健やかな成長を保障する

当初予算：7,881億円

- 児童福祉事業対策費等補助金 <212億円>
  - ・ 未就園児等全戸訪問・アウトリーチ支援事業
- 母子家庭等対策費補助金 <163億円>
- 里親・児童養護施設等措置費 <1,392億円>
- 児童扶養手当 <1,486億円>
- 障害児入所給付費等 <4,537億円> 等

出典：財務省資料を一部改変



# 児童手当の拡充

拡充は2024年10月分から実施(支給は2024年12月から)

- 所得制限を撤廃 → 約1400億円
- 支給対象を高校生年代(18歳)まで延長 → 約4000億円
- 第3子以降は支給額を3万円に増額 → 6000億円弱

<拡充前>

主な生計者の年収が960万円未満

支給金額	第1子・第2子	第3子以降
3歳未満	月額1万5千円	月額1万5千円
3歳～小学校卒業	月額1万円	
中学生		月額1万円

※主な生計者の年収が960万円以上1200万円未満の場合月額5千円

<拡充後>

所得制限なし

支給金額	第1子・第2子	第3子以降
3歳未満	月額1万5千円	月額3万円
3歳～小学校卒業	月額1万円	
中学生	月額1万円	
高校生年代		



# 児童手当の所得制限

		支給額	所得制限
旧児童手当	～2009年度	0～3歳未満：月10000円 3歳～小学生：月5000円 第3子以降：月10000円	年収860万円以上：不支給
子ども手当	2010年4月～2011年9月	0歳～中学生：月13000円	なし
子ども手当特別措置	2011年10月～2012年3月	0～3歳未満：月15000円 3歳～小学生：月10000円 第3子以降：月15000円	なし
児童手当	2012年4月～2022年9月	0～3歳未満：月15000円 3歳～小学生：月10000円 第3子以降：月15000円	年収960万円以上：月5000円（特例給付）
	2022年10月～	中学生：月10000円	年収960～1200万円：月5000円（特例給付） 年収1200万円以上：不支給

注) 所得制限の基準は、専業主婦・子2人の場合

参考：土居丈朗「児童手当の所得制限は撤廃すべきなのか」 <https://bit.ly/tf230307>



# 児童手当の拡充の効果

## 児童手当の拡充

拡充後の初回の支給は2024年12月(2024年10月分から拡充)

- ✓ 所得制限を撤廃
- ✓ 高校生年代まで延長  
すべてのこどもの育ちを支える  
基礎的な経済支援としての位置づけを明確化
- ✓ 第3子以降は3万円

支給金額	3歳未満	3歳～高校生年代
第1子・第2子	月額1万5千円	月額1万円
第3子以降	月額3万円	* 多子加算のカウント方法を見直し

➔ 3人の子がいる家庭では、  
総額で最大400万円増の1100万円

出典：『こども未来戦略』『全世代型社会保障構築を目指す改革の道筋(改革工程)』の概要「全世代型社会保障構築会議第17回会合資料(2024年3月21日)」

### 第1子・第2子

3歳未満： $1.5 \times 36$ か月 = 54万円 → 拡充後も同額

3歳～小学生： $1 \times 108$ か月 = 108万円 → 拡充後も同額

中学生： $1 \times 36$ か月 = 36万円 → 拡充後も同額

高校生：0円 → 拡充後： $1 \times 36$ か月 = 36万円

拡充前：計198万円 → 拡充後：計234万円 差額：36万円

### 第3子

3歳未満： $1.5 \times 36$ か月 = 54万円

3歳～小学生： $1.5 \times 108$ か月 = 162万円

中学生： $1 \times 36$ か月 = 36万円

高校生：0円 → 拡充後： $3 \times 216$ か月 = 648万円

拡充前：計252万円 → 拡充後：計648万円 差額：396万円

### \* 多子加算のカウント方法

拡充前：親等の経済的負担があり養育している高校生年代までの子をカウント対象とする(大学生年代の子は対象外)

拡充後：親等の経済的負担があり養育している大学生年代までの子をカウント対象とする

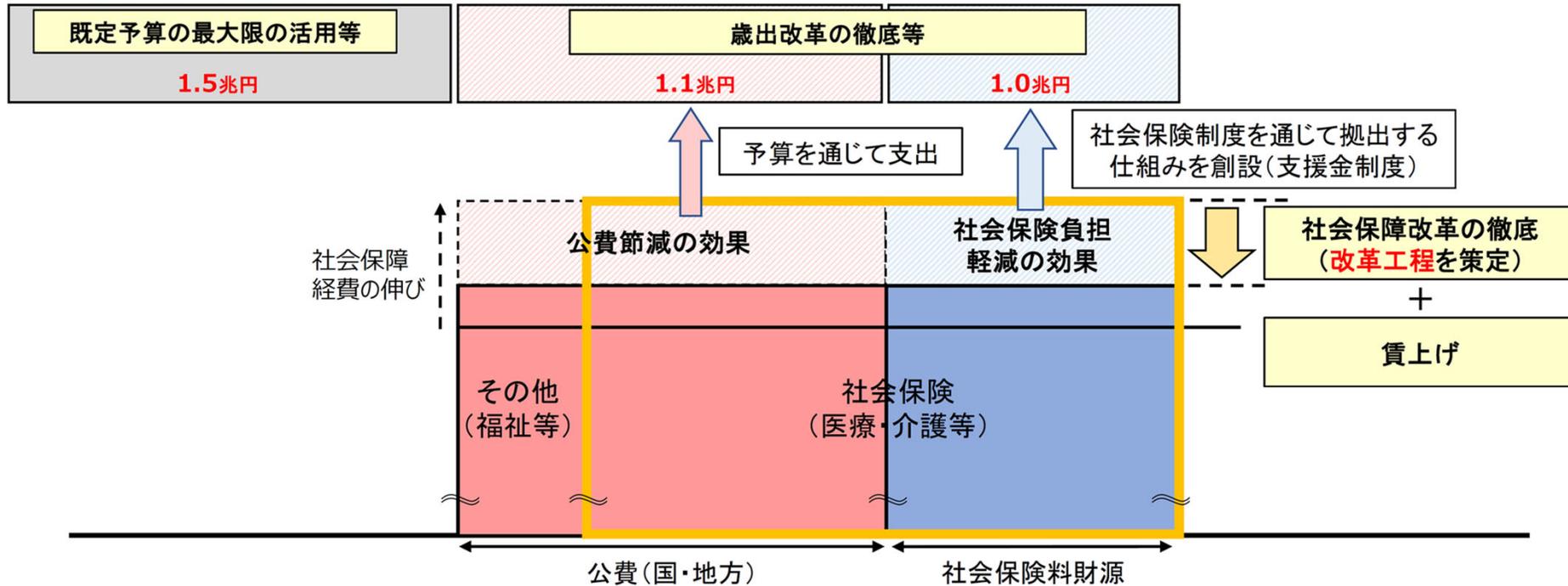


# こども・子育て政策の強化(加速化プラン)の財源の基本骨格(イメージ)

【歳出面】 加速化プラン完了時点 **3.6兆円**



【歳入面】 加速化プランの財源 = 歳出改革の徹底等



出典：全世代型社会保障構築本部事務局「こども未来戦略における主な施策等について」こども未来戦略会議第9回会合資料(2023年12月22日)





東京財団政策研究所

THE TOKYO FOUNDATION FOR POLICY RESEARCH